

学期	単元	ジャンル・教材	内容等
1 学期	1 学びをひらく	詩 「野原はうたう」 物語 「シンジュン」 「漢字の組み立てと部首」	詩を工夫して音読する。 作品の全体像を捉える。 部首の種類について理解する。
	2 新しい視点で	説明 「ダイコンは大きな根？」 説明 「ちょっと立ち止まって」 文法 「言葉の単位」	文章の中心的な部分を捉える。 文章の構成に着目し要旨を捉える。 単語の類別について理解する。
	3 言葉に立ち止まる	詩 「詩の世界」 説明 「比喻で広がる言葉の世界」 「指示する語句と接続する語句」	詩の表現の技法を理解する。創作する。 各段落の役割を理解し、要旨を捉える。 指示する語句と接続する語句の役割について理解する。
	① 小学校の学習を振り返ろう (書写)	姿勢と筆記具の持ち方 字形と配列を整える書き方 基本の点描の書き方 自分の書き方を見直そう	基本事項の確認をする。
	② 楷書の書き方を確かめよう (書写)	点描の書き方と字形の整え方 仮名の書き方と字形 文字の大きさと配列 情報を整理した書き方	楷書の書き方について確認し、 整った文字を書く。
2 学期	4 心の動き	物語 「大人になれなかった弟たちに……」 小説 「星の花が降るころに」 「方言と共通語」 「漢字の音訓」	場面の展開や登場人物の心情を捉える。 場面や描写を結び付けて読む。 共通語と方言の役割や特徴について理解する。 漢字の音・訓について理解する。
	5 筋道を立てて	説明 「言葉をもつ鳥、シジュウカラ」 詩 「大阿蘇」	文章の構成と内容を捉える。 言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。
	6 いにしへの心にふれる	古典 「いろは歌」 「古典の世界」 古文 「蓬萊の玉の枝一竹取物語」 から 漢文 「今に生きる言葉」 書写 「書き初め」	古典の世界に親しむ。 リズムを味わいながら繰り返し音読する。現代の文章との違いを確かめる。 故事成語について理解する。
	③ 行書の書き方を学ぼう (書写)	行書を書くときの動き 点画の連続 点画の変化 書初め (楷書・行書)	行書の書き方や特徴を知り、作品を書く。
3 学期	7 価値を見いだす	意見 「不便」 の価値を見つめ直す	筆者の考えを要約する。
	8 自分を見つめる	小説 「少年の日の思い出」 「さまざまな表現技法」 「漢字の成り立ち」	文章の構成や展開、登場人物の心情の変化を捉える。 表現の技法の特徴を理解する。 漢字の成り立ちについて理解する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	社会生活において必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとするとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。
評価方法	授業ワークシート 課題提出物の内容 授業内発表・発言内容 確認テスト・漢字小テスト 書写作品 定期考査	授業ワークシート 課題提出物の内容 授業内発表・発言内容 確認テスト 定期考査	授業ワークシート 課題提出物の内容 授業内発表・発言内容 学習内容振り返り・まとめ 確認テスト・漢字小テストへの取組

学期	社	単元	章	内容等
1学期	A	【歴史】歴史のとらえ方・調べ方	第1章 私たちと歴史	歴史の見方・考え方と学習の進め方
				時代のとらえ方
		【歴史】原始・古代	第2章 原始・古代の日本と世界	人類の出現と文明の起こり
				日本の成り立ちと倭の王権 大帝国の出現と律令国家の形成 貴族社会の発展
	B	【地理】世界と日本の姿	第1編 第1章 世界の姿	大陸と大洋 経度緯度 主な国と位置
			第1編 第2章 日本の姿	時差 領域 領土問題 都道府県
	C	【地理】世界の様々な地域	第2編 第2章 世界の諸地域	6つの州の地誌学習
			【地理】世界各地の生活と環境	第2編 第1章 世界各地の人々の生活と環境
2学期	A	【歴史】中世	第3章 中世の日本と世界	武家政治の始まり
				ユーラシアの動きと武家政治の変化
				結びつく民衆と下克上の社会
B	【地理】世界の様々な地域	第2編 第2章 世界の諸地域	6つの州の地誌学習	
C	【地理】世界の様々な地域	第2編 第2章 世界の諸地域	6つの州の地誌学習	
3学期	A	【歴史】近世	第4章 近世の日本と世界	結びつく世界との出会い
				天下統一への歩み
				幕藩体制の確立と鎖国
B	【地理】世界の様々な地域	第2編 第2章 世界の諸地域	6つの州の地誌学習	
C	【地理】世界の様々な地域	第2編 第2章 世界の諸地域	6つの州の地誌学習	

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
評価方法	単元末課題 小単元の課題 定期考査 授業の提出課題	単元末課題 小単元の課題 定期考査 授業の提出課題	授業、課題や定期考査への取組 日々の記録、振り返り

学期	単元	章	内容等
1学期	0章 算数から数学へ	1節 整数の性質	1 素因数分解を考える
	1章 数の世界をひろげよう	1節 正負の数	1 符号付いた数 2 数の大小
		2節 加法と減法	1 加法 2 減法 3 加法と減法の混じった計算
		3節 乗法と除法	1 乗法 2 除法 3 四則の混じった計算 4 数の範囲と四則
2章 数学のことばを身につけよう	4節 正負の数の利用	1 正負の数の利用	
	1節 文字を使った式	1 文字の使用 2 文字を使った式の表し方 3 代入と式の値	
2学期	3章 未知の数の求め方を考えよう	2節 文字式の計算	1 1次式の計算
		3節 文字式の利用	1 数の表し方 2 数量の間の関係の表し方
	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう	1節 方程式とその解き方	1 方程式とその解 2 方程式の解き方 3 いろいろな方程式
		2節 一次方程式の利用	1 1次方程式の利用 2 比例式の利用
5章 平面図形の見方をひろげよう	1節 関数と比例・反比例	1 関数 2 比例と反比例	
	2節 比例の性質と調べ方	1 比例の表と式 2 比例のグラフ 3 比例の表、式、グラフ	
	3節 反比例の性質と調べ方	1 反比例の表と式 2 反比例のグラフ 3 反比例の表、式、グラフ	
6章 立体の見え方をひろげよう	4節 比例と反比例の利用	1 比例と反比例の利用	
	1節 図形の移動	1 図形の移動	
3学期	7章 データを活用して判断しよう	2節 基本の作図	1 作図のしかた 2 基本の作図 3 いろいろな作図
		3節 おうぎ形	1 おうぎ形
	6章 立体の見え方をひろげよう	1節 いろいろな立体	1 いろいろな立体
2節 立体の見え方と調べ方		1 直線や平面の位置関係 2 面の動き 3 立体の展開図 4 立体の投影図	
7章 データを活用して判断しよう	3節 立体の体積と表面積	1 体積 2 表面積 3 球の体積と表面積	
	1節 データの整理と分析	1 データの分布の見方 2 データの分布の特徴の表し方	
	2節 データの活用	1 データの活用	
		3節 ことごらの起こりやすさ	1 起こりやすさの表し方

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</li> <li>事象を数値化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。</li> </ul>
評価方法	単元テスト 定期考査 提出課題の内容 など	単元テスト 定期考査 提出課題の内容 など	課題の取組の状況 振り返りの内容 定期考査の解き直し など

【理科A】

学期	単元	章	内容等
1学期	ガイダンス		授業について・理科室の使い方
	単元2 物質のすがた	1章 いろいろな物質 2章 気体の発生と性質 3章 物質の状態変化 4章 水溶液	身の回りの物質の性質や変化に着目しながら、物質のすがた及び状態変化、水溶液のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 身の回りの物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現する。 身の回りの物質に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。
2学期	単元3 身近な物理現象	1章 光の性質 2章 音の性質 3章 力のはたらき	身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら、光と音、力の動きを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 身近な物理現象について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの動き、音の性質、力の動きの規則性や関係性を見いだして表現する。 身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。
	3学期	単元4 大地の変化	1章 火山
2章 地震			地震の体験や記録をもとに、その揺れの大きさや伝わり方の規則性に気付く。地震の原因を地球内部の動きと関連付けて理解し、地震に伴う土地の変化の様子を理解する。地震の体験や記録をもとに、その揺れの大きさや伝わり方に気付く。自然がもたらす地震災害について調べ、これらを地震発生の仕組みと関連付けて理解する。
3学期	単元4 大地の変化	3章 地層	地層の様子やその構成物などから地層のでき方を考察し、重なり方や広がり方についての規則性を見いだして理解する。 身近な地形や地層、岩石などの観察を通して、土地の成り立ちや広がり、構成物などについて理解するとともに、観察器具の操作、記録の仕方などの技能を身に付ける。地層や化石を手掛かりとして過去の環境を推定できることを理解する。
		4章 大地の変化	地震の原因を地球内部の動きと関連付けて理解する。地震に伴う土地の変化の様子を理解する。 自然がもたらす火山災害と地震災害について調べ、これらを火山活動や地震発生の仕組みと関連付けて理解する。自然がもたらす恵みについて調べ、これらを火山活動や地震発生の仕組みと関連付けて理解する。

【理科B】

通年	単元1 生物の世界	1章 身近な生物の観察 2章 植物のなかま 3章 動物のなかま	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。 いろいろな生物とその共通点に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようになる。
----	-----------	---------------------------------------	--

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	実験・観察の取り組み (準備・実技・片付け・レポートやプリント) 提出物(プリント・レポート・ワークなど) テスト(定期考査・小テスト・実技テスト) など	実験・観察の取り組み (準備・実技・片付け・レポートやプリント) 提出物(プリント・レポート・ワークなど) テスト(定期考査・小テスト・実技テスト) など	提出物の内容(プリント・レポート・ワークなど) 実験・観察の取り組み(準備・実技・片付け・レポートやプリント) 授業内での話し合い活動 など

学期	題 材 名	教 材 名	指 導 内 容
1 学期	校歌について		歌唱、4拍子の指揮
	曲の構成を理解して曲想を味わう	主人は冷たい土の中に	歌唱、音階、曲の構成
	音楽の特徴から情景を想像する	「春」第1楽章	鑑賞（情景、演奏形態、曲の構成、作曲者）
	日本の歌のよさや美しさを感じとる	浜辺の歌	歌唱、歌詞の意味、音楽用語、曲想、作詞者、作曲者
	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲・自由曲	各声部の練習、合唱
2 学期	日本の歌のよさや美しさを感じとる	赤とんぼ	歌唱、歌詞の意味、音楽用語、曲想、作詞者、作曲者
	創作	My Melody	音符、休符 創作（旋律づくり）
	詩と音楽との関わりを感じとる	魔王	鑑賞（情景、演奏形態、曲の構成、作曲者）
	日本に古くから伝わる合奏を聴く	雅楽「平調 越天楽」	鑑賞（演奏楽器、雅楽の特徴）
	箏曲の特徴を感じ取ってその魅力を味わう	箏の基本的な奏法 さくらさくら	器楽（楽器の構造、奏法）
3 学期		六段の調べ	鑑賞（楽器の音色、曲の構成）
	豊かな合唱に取り組む	合唱コンクール課題曲・自由曲	各声部の練習、合唱

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ歌唱器楽、創作で表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じたこととの関わりについて考え、どのように表すかについて想いや意図をもったり音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
評価方法	授業・ワークシート 実技テスト 定期考査 など	授業・ワークシート 定期考査 など	授業・ワークシート など

学期	単元	章	内容等
1学期	オリエンテーション	創造と発見	図画工作から美術へ
	デザイン	ロゴマークで印象づける	文字を活用する レタリング
	デザイン・鑑賞	形と色彩のメッセージ	色を学ぶ、色を知る 自分の名前のデザイン ポスター制作に向けて あったらいいなを形に
		模様のデザイン	
彫刻・工芸・鑑賞	機能と美しさの調和	祭りの造形 生命力を感じて	
	張子制作 鑑賞		
2学期	デザイン・工芸	焼き物をつくる	鑑賞 焼き物の成形 木材を使った生活に役立つ物について
		木を暮らしに生かす	
3学期	絵画・鑑賞	私にとってつくること	作品展示をする 美術館を楽しむ 美術を通してできること

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表そうとしている。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げようとしている。	楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。
評価方法	作品 アイディアスケッチ 授業での制作、取組の様子など 定期考査	アイディアスケッチ 作品 授業での制作、取組の様子など	取組の姿勢、授業での様子 アイディアスケッチ 作品

学期	単元	内容	詳細
1学期	体づくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	
	陸上競技	短距離走 走り幅跳び リレー	スタート、スタートダッシュ、中間疾走、フィニッシュ 助走、踏み切り、かがみ跳び スタート、バトンタッチ
	球技（ゴール型）	ハンドボール	パス&キャッチ シュート ゲーム
1学期 & 2学期	水泳	四泳法	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ
2学期	球技（ネット型）	バレーボール	様々なパス サーブ レシーブ 簡易ゲーム
	陸上競技	長距離走 走り高跳び	走法や呼吸法、持久走 助走、踏み切り、はさみ跳び
	器械運動	マット運動	接点技群 ほん転技群
3学期	柔道	礼法 受け身、崩し、体さばき 投げ技	立礼、座礼 横受け身、後ろ受け身 体落とし、大腰
	ダンス	現代的リズムのダンス 創作ダンス フォークダンス	リズムに合わせたダンス テーマを意識した創作 伝統的な踊り
	球技型（ベースボール型）	ソフトボール	キャッチングとスローイング バッティング 実践的な守備 ゲーム
年間	保健分野	心身の機能の発達と心の健康	
	体育分野	運動やスポーツの多様性	
その他	身体計測 新体力テスト 運動会関係		

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	<p>〔体育分野〕 運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動体力の必要性に理解するとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。</p> <p>〔保健分野〕 個人生活における健康安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。</p>	<p>〔体育分野〕 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>〔保健分野〕 健康についての自他の課題を発見し、より良い解決に向けて思考し、判断するとともに他者に伝えようとしている。</p>	<p>〔体育分野〕 運動における競争や協働の経験を通して公正に取り組み、互いに協力し、自己の役割を果たし、一人ひとりの違いを認めようとしている。健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動に取り組もうとしている。</p> <p>〔保健分野〕 生涯を通じて心身の健康の保持増進をめざし明るく豊かな生活を送ろうとしている。</p>
評価 方法	<p>〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習の取組 振り返りカードなど</p> <p>〔保健分野〕 定期考査 授業の提出課題</p>	<p>〔体育分野〕 定期考査 実技テスト ゲームや練習の取組 振り返りカードなど</p> <p>〔保健分野〕 定期考査 授業の提出課題</p>	<p>〔体育分野〕 運動に取り組む姿勢、態度 振り返りカードなど</p> <p>〔保健分野〕 課題や振り返りへの取り組み 授業に取り組む姿勢、態度</p>

学期	単元	章	内容等
1 学期	ガイダンス	技術とは何か	技術ガイダンス 3年間の学習内容
	情報の技術	情報の技術の原理・法則と仕組み	情報の技術とは 情報のデジタル化 情報ネットワークのしくみ
	材料と加工の技術	材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	身の周りの材料と加工の技術 木材・金属・プラスチックの特性 材料に適した加工方法 製図
2 学期	材料と加工の技術	材料と加工の技術による問題解決	製品の構想 材料と加工の技術 実習工具・機械の使い方 問題の課題の設定 製作実習 作業手順を考えた製作 作品の修正
3 学期	材料と加工の技術	作品の仕上 社会の発展と材料と加工の技術	問題解決の評価・改善 材料と加工の技術の最適化 これからの材料の最適化

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	生活や社会で利用されている技術について理解していると共に、それらに関わる技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	より良い生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。
評価方法	学習プリント 実技テスト 製図 製作品 定期考査	作品の構想 学習プリント レポート 定期考査	発言・授業態度 技術ノートの記述 プリントの記述

学期	題材	章	内容等
1学期	家族・家庭生活 衣食住の生活	家庭分野のガイダンス	・学習の見通し
		家族・家庭や地域とのかかわり	・家族の一員として ・家族とのかかわり ・地域の人々と協力、協働
2学期		私たちの衣生活 生活を豊かにする製作（布小物）	・衣服の働き ・衣服の目的、計画 ・日常着の手入れ ・布を用いた製作 ・ミシンの使い方 ・布を用いた製作
		調理と食文化	・調理の基礎 ・間食の調理
3学期	衣食住の生活	私たちの住生活	・住まいの働き ・健康を守る室内環境 ・家庭内事故、災害に備えた 住まい

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費生活や環境などについて理解していると同時に、それらに係る技能を身に付けて	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価 方法	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作品 定期考査 など	提出物（プリント、ワーク、課題等） 製作品 など	提出物の内容（プリント、ワーク、課題等） 製作記録等 授業に取り組む姿勢 など

学期	単元	章	内容等
1学期	Unit 0	Welcome to Junior High School	
	Unit 1	New School, New Friends	be動詞 / 一般動詞
	Unit 2	Our New Teacher	代名詞 this [that]、He [She] What …? / Who …? / How …?
	Unit 3	Club Activities	Where …? / When …? / I want to … / How many …?
	Unit 4	Friends in New Zealand	Be … / Come … / Don't … / What time …? / What + 名詞 …?
	Unit 5	A Japanese Summer Festival	前置詞 / like -ing / be good at -ing / went, ate, saw, had, was
2学期	Unit 6	A Speech about My Brother	三人称単数現在形
	Unit 7	Foreign Artists in Japan	Do you know him [her] ? / Which …? / Whose ticket …? / mine [yours]
	Unit 8	A Surprise Party	現在進行形 / 感嘆文
	Unit 9	Think Globally, Act Locally	She wants [tries] to … / What do you want to …? / The children look happy.
3学期	Unit 10	Winter Vacation	一般動詞の過去形
	Unit 11	This Year's Memories	be動詞の過去形 / 過去進行形

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。</li> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けている。</li> </ul>	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	英作文等 定期考査 単語、文法テスト スピーチ・プレゼンテーション 英会話・音読テスト など	英作文等 定期考査 単語、文法テスト スピーチ・プレゼンテーション 英会話・音読テスト など	英作文等への取組 単語、文法テストへの取組 スピーチ・プレゼンテーションへの取組 英会話・音読テストへの取組 など